

仕 様 書

1 入札番号 総病管第 62-34 号

2 器械の名称及び数量 超音波画像診断装置(麻酔科用) 1 式

3 機器の構成

1. 機器の構成(一式)

1-1	超音波画像診断装置	1 式
1-2	コンベックスプローブ	1 式
1-3	セクタープローブ	1 式
1-4	リニアプローブ	1 式
1-5	超音波診断装置用スタンド	1 式
1-6	プローブコネクタ	1 式
1-7	白黒プリンタ	1 式
1-8	取り扱い説明書	1 式

2. 構成品の仕様

- 2-1 超音波画像診断装置 本体は、以下の要件を満たすこと
 - 2-1-1 外形寸法は、W500mm×D500mm 以下であること
 - 2-1-2 重量は 5.5kg 以下であること
 - 2-1-3 バッテリ駆動が可能であること
 - 2-1-4 表示モータは液晶ディスプレイであり、12.1 インチ以上であること
 - 2-1-5 走査方式は、電子セクター走査、電子コンベックス走査、電子リニア走査であること
 - 2-1-6 送受信方式はデジタル・ビーム・フォーマ方式であること
 - 2-1-7 表示モードは以下の機能を有すること
 - ・ B モード、THI モード、M モード、カラー Doppler、パワード Doppler PW モード、CW モード の表示が可能であること
 - 2-1-8 画質調整は以下の機能を有すること
 - ・ ゲイン (B、M、Color、PW、CW)、自動調整機能、デュアルイメージング、ダイナミックレンジ
 - 2-1-9 スペックルノイズを低減する画像処理技術を有すること
 - 2-1-10 ノイズやアーチファクトを低減する画像処理技術を有すること
 - 2-1-11 最大表示深度は 25 cm 以上であること
 - 2-1-12 画像表示において、穿刺針の視認性が向上され、カテーテル留置及び神経ブロックの手技において針を明瞭に描出する機能を有すること
 - 2-1-13 USB 機能を介し、静止画や動画を閲覧可能な状態にする機能を採用していること
- 2-2 コンベックスプローブは以下の要件を満たすこと
 - 2-2-1 周波数帯域は 3～4MHz の範囲以上であること
 - 2-2-2 腹部、筋・骨格、神経、産科、婦人科での使用に適していること
- 2-3 セクタープローブは以下の要件を満たすこと
 - 2-3-1 周波数帯域は 2～4MHz をカバーすること
 - 2-3-2 腹部、循環器、肺、産科での使用に適していること
- 2-4 高周波リニアプローブは以下の要件を満たすこと
 - 2-4-1 周波数帯域は 10～11MHz をカバーすること

2-4-2 神経、甲状腺、乳腺、筋・骨格での使用に適していること

2-5 周辺機器は以下の要件を満たすこと

2-5-1 白黒プリンタを有していること

2-5-2 超音波診断装置専用スタンドまたはカートを有すること

2-5-3 プローブコネクタを有すること

4 その他

- (1) 搬入設置、撤去、運転調整（オンライン接続等含む）及び諸手続き一式を含む。
- (2) 機器は、本院の望む方法で本院の望む時期・場所に設置し、機器の設置に伴う設備工事費一式（二次側）を含む。
- (3) 本仕様書に明記されていない事項であっても、本装置の運用上必要な事項は怠りなく装備あるいは施工し、疑義については本院と協議し、その指示に従うこと。
- (4) 主要諸元はメーカーの仕様による。
- (5) 接続する電源系統の地絡の影響や、雷及び開閉サージ等の影響を受けない設備（器具）とするか、受けないよう保護設備を設けた設備（器具）とすること。
- (6) 電気容量、入力電圧、漏電対策について病院と事前に相談して必要な措置を講ずること。
- (7) 養生は受注者負担とする。

5 搬入場所及び保守体制

(1) 搬入場所

静岡県立総合病院先端医学棟 手術室

(2) 保守体制

本院から要請のあった場合は、迅速な保守サービスができる体制であること。

納入後翌年度末までは、機器が正常に稼働するために必要な保守・点検（定期交換部品代含む）を無償ですること。

機器の部品は準備し、適正な価格で供給すること。